

第8期介護保険事業計画の進捗管理

介護保険法により、第8期介護保険事業計画（計画期間は令和3年度から令和5年度）に記載している事項のうち、「被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等になることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止」及び「介護給付等に要する費用の適正化」に関する項目については、毎年度、取組と目標の達成状況を自己評価し、その評価結果の公表に努めることとされています。

この項目に該当する施策は、評価指標を設定して進捗管理を行います。

1. 施策の進捗状況について

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）を用いて、PDCAサイクルの実施状況を記録

2. サービス見込み量の進捗状況について

計画には、各介護サービス等の利用者数や給付費等の見込み量を算出して記載しているため、その見込み量と実績値とを比較し、サービス量を進捗管理

1. 施策の進捗について

施 策	①健康診査		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>生活習慣病予防の一環として、従来から特定健診を実施し、健康寿命の延伸及び医療費、介護保険給付費の適正化に努めている。</p> <p>健診内容の充実、受けやすい健診体制の整備と併せて、若い世代から健診の必要性等の普及啓発、未受診者対策等を強化し、受診率向上に努め、セルフケア及び重症化予防、健康な町づくりを推進する。</p>			
第8期における具体的な取組			
<p>40～74歳の国民健康保険加入者等を対象に、生活習慣病予防に向けた特定健康診査、75歳以上の後期高齢者を対象に、後期高齢者の健康増進に向けた後期高齢者健康診査を保健センターや各地区集会所等で実施。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
特定健康診査（国保）の受診者数を令和5年度までに1,300人（受診率60%）			
○特定健康診査受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1,240	1,270	1,300
実 績	950	911	959
達成率	76.6%	71.7%	73.8%
○後期高齢者健康診査受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	640	660	680
実 績	471	479	482
達成率	73.6%	72.6%	70.9%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
<p>特定健診においては、70代の受診率は高い一方、40・50代の若年層の受診率が低く、未受診者対策は重要な課題となっている。</p> <p>従来からの取り組みに加え、WEB予約によって健診予約の幅が広がったことや、未受診者の対象者分析に基づいた積極的な受診勧奨等、健診機関と連携した未受診者対策によって、新規受診者の受診率が向上するも、目標値にはまだ道半ばの状況である。引き続き、関係機関と連携しながら40代、50代の未受診者対策を行っていくようにする。</p>			

施 策	②骨粗しょう検診		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
骨粗しょう症は骨折等の基礎疾患となり、介護予防の観点からも重要な疾患であるため、骨粗しょう症検診を通して、セルフケアを推進し健康寿命の延伸を図る。特に、若年層からの受診者を増やし、健康づくりを推進する。			
第8期における具体的な取組			
骨粗しょう症を予防するために検診を実施するもので、特に、40・45・50・55・60・65・70歳の女性については節目検診として受診を推奨する。			
目標（事業内容、指標等）			
○骨粗しょう検診受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	500	550	550
実 績	402	354	342
達成率	80.4%	64.4%	62.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
若い世代の受診者や、特に節目年齢対象者に対して検診をセルフケアの推進に役立ててもらおうよう普及啓発に工夫を凝らしながら受診者が増えるよう取り組みを推進していく。			

施 策	③がん検診		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>検診受診者を増やし、早期発見、早期治療につなげ、早期発見が可能ながんによる死亡者を減らす。</p> <p>がんを知り、がんから身を守るために、がん予防の普及啓発を通し、早期受診、早期治療につなげ、がんによる死亡を減らす。</p>			
第8期における具体的な取組			
がんの早期発見・早期治療を目的に、保健センターをはじめ町内各地区集会所等において、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん等のがん検診（集団検診）を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○胃がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	950	980	1,000
実 績	687	676	674
達成率	72.3%	69.0%	67.4%
○大腸がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1,650	1,700	1,750
実 績	1,297	1,258	1,272
達成率	78.6%	74.0%	72.7%
○肺がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1,650	1,700	1,750
実 績	1,306	1,328	1,329
達成率	79.2%	78.1%	75.9%
○子宮がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	900	980	1,000
実 績	639	726	710
達成率	71.0%	74.1%	71.0%
○乳がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	950	980	1,000
実 績	757	787	787
達成率	79.7%	80.3%	78.7%
○前立腺がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	500	530	550
実 績	357	346	369
達成率	71.4%	65.3%	67.1%

目標の評価方法

●時点

中間見直し

実績評価

●評価の方法

結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映

課題と今後の取組

受診率については、横ばい傾向が続いている。健診機関と連携した未受診者対策を行っているが40代、50代の未受診者が多い現状がある。

引き続き、40代、50代及び節目年齢対象者を中心とした受診勧奨を継続していく。

母子保健事業を活用し、若い世代を対象に普及啓発及び受診勧奨に努める。

施 策	④歯周疾患検診		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
健康寿命の延伸において、口腔ケアは重要で、若い世代から歯科保健に関心を持ち、正しい口腔ケアが実践できるよう、歯周疾患健診を通じた普及啓発の推進等歯科保健体制の整備につなげる。			
第8期における具体的な取組			
「8020 運動」（80 歳で 20 本以上自分の歯を有すること）を推進するために、歯周病等の検診を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○歯周疾患検診受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	45	50	55
実 績	0	0	0
達成率	0.0%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
現計画を継続して実施			

施 策	⑤健康教育		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
生活習慣病や介護予防に関する正しい知識の普及啓発を図り、自助、共助、公助の観点から共に健康な町づくりをすすめていく（健康づくりの輪を広げる）。			
第8期における具体的な取組			
生活習慣病の予防、介護予防等の観点から正しい知識の普及啓発を図り、住民一人ひとりが主体的に健康づくりを進めていけるよう、セルフケアの推進や自主グループの育成等を目指して町内各地に会場を設置して実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康増進事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	40	43	45
実績回数	13	16	6
達成率	32.5%	37.2%	13.3%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	1,150	1,170	1,200
実績人数	223	266	89
達成率	19.4%	22.7%	7.4%
○介護予防事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	20	25	30
実績回数	2	0	7
達成率	10.0%	0.0%	14.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	450	500	550
実績人数	33	0	77
達成率	7.3%	0.0%	14.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
町の健康課題である高血圧や糖尿病等については今後も重点的に取り組んでいく。今後も関係機関等と連携し、いろいろな機会を活用して現計画を継続して実施する。			

施 策	⑥健康相談		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
健康寿命の延伸を図るために、健診結果を活用しセルフケアを推進するために実施。			
第8期における具体的な取組			
保健センターや身近な集会所等において、健康診査後の保健指導等、健康に関する相談を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康増進事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	85	87	90
実績回数	6	3	55
達成率	7.1%	3.4%	61.1%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	760	780	800
実績人数	108	67	306
達成率	14.2%	8.6%	38.3%
○介護予防事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	25	27	30
実績回数	2	0	7
達成率	8.0%	0.0%	23.3%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	450	500	550
実績人数	33	0	77
達成率	7.3%	0.0%	14.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
65歳未満の利用が少ないが、状況をみながらいろいろな機会を活用して実施し、保健指導の内容の充実を図る。			

施 策	⑦重点健康相談		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>本町の健康課題である高血圧や糖尿病の重症化を防ぎ、健康寿命の延伸を図るために、重点健康相談を活用する。</p> <p>効果的な支援が実施できるよう健診結果を基にした糖尿病台帳の活用、医療機関等との連携を強化し、コントロール不良者や医療中断者等についても活用していく。</p>			
第8期における具体的な取組			
高血圧、糖尿病、骨粗しょう症、歯周疾患等の病気を有する方や、その可能性がある方を対象に個別にて相談を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○重点健康相談			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	30	32	34
実績回数	13	13	3
達成率	43.3%	40.6%	8.8%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	200	220	240
実績人数	25	13	28
達成率	12.5%	5.9%	11.7%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
<p>重症化予防の観点から、健診の結果を活用し糖尿病に関する相談や医療機関と連携しての相談利用者が増えている。</p> <p>若い世代で指導が必要な者への積極的な働きかけと合わせて、医療機関と連携し、評価を行いながら効果的な取り組みを推進する。</p>			

施 策	⑧健康手帳の交付		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
セルフケア推進に向けて、積極的な活用を進め、新規に40歳になる者については、健康手帳配布と合わせて健康に関する普及啓発や健診受診勧奨に努め、健康づくりのスタートとして、意識の高揚を図る。			
第8期における具体的な取組			
40歳以上の住民を対象に、健康に対する正しい知識の普及啓発や健康に対する意識の向上を推進するために、保健事業や医療等の記録を記入する健康手帳の交付を実施。 なお、40歳になる町民に対して全員に配布し、健康に関する普及啓発及び健康診査の受診勧奨等を行っている。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康手帳の交付数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	400	430	450
実 績	54	47	62
達成率	13.5%	10.9%	13.8%
目標の評価方法			
●時点 □ 中間見直し ■ 実績評価			
●評価の方法 結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
現計画を継続して実施。			

施 策	⑨訪問指導		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
必要なケースに対し、関係機関と連絡調整し、効果的な支援を実施する。また、地区に出向き家庭訪問を通して住民のニーズや健康課題を地区活動へつなげる。			
第8期における具体的な取組			
高血圧や糖尿病等の重症化を防ぐために、健康診査結果等により保健指導の必要な方を対象に、個別に家庭訪問し、必要な指導、助言を行う。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康増進（65歳未満）			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標実利用人数	45	50	55
実績実利用人数	10	12	12
達成率	22.2%	24.0%	21.8%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標延べ人数	55	60	65
実績延べ人数	22	29	18
達成率	40.0%	48.3%	27.7%
○重症化・介護予防（65歳以上）			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標実利用人数	150	200	200
実績実利用人数	61	101	76
達成率	40.7%	50.5%	38.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標延べ人数	200	250	250
実績延べ人数	82	159	14
達成率	41.0%	63.6%	56.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
現計画を継続して実施			

施 策	⑩保健推進員制度		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>保健事業の協力者として町内各地区に117人（約50世帯当たり1人）の保健推進員を配置し、健康づくり活動の推進を図っており、活動内容としては、研修会や保健事業を通じ、健康づくりに関する理解を深め、セルフケアの推進、住民の声を行政に伝えるなどの行政とのパイプ役としての役割を担っている。</p> <p>研修会や保健事業、地域での活動を通して、町民の健康づくりをともに考え、進めていく機会になっており、セルフケアの推進につながっている。</p> <p>保健推進員の声掛けや支援が受診率の向上、地域づくりにつながっており、健康な町づくりを目指して、今後も大切に継続していきたい活動。</p>			
第8期における具体的な取組			
<p>これまでの実施内容を継続し、主体的な健康づくりを共に考え、推進できる保健推進員の育成と活動の充実を図る。</p> <p>活動内容の整理や人材育成に努め、活動内容の充実に努めるとともに、多くの推進員に参加していただけるよう研修会の運営改善や推進員の意識の共有や向上を図り、また、活動内容について、負担や活動の効果等を検証し、必要に応じて再構築を検討する。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
○研修会の開催			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標参加者数	117	117	117
実績参加者数	115	115	115
達成率	98.3%	98.3%	98.3%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	3	3	3
実績回数	3	0	1
達成率	100.0%	0.0%	33.3%
目標の評価方法			
<p>●時点</p> <p>□ 中間見直し</p> <p>■ 実績評価</p> <p>●評価の方法</p> <p>結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映</p>			
課題と今後の取組			
<p>町の健康づくりを共に推進していくために、当該制度はとても大切な制度であるが、高齢化により、設置が困難な地区もある。活動しやすい形で継続していけるよう取り組みたい。</p>			

施 策	①食生活改善推進協議会		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
食生活改善を中心とした健康づくりを推進するための地区別組織活動である。 会活動未実施の地域や幅広い年齢層への活動の参加を呼びかけ、地域への地区組織活動へと繋げていきたい。			
第8期における具体的な取組			
これまでの実施内容を継続し、会員数の増加、健康づくりボランティア活動等により地域に健康づくりの輪を広げていく。特に、会員の高齢化、減少が進んでいることから、若年層を中心とした人材の確保・育成に努める。			
目標（事業内容、指標等）			
○食生活改善推進協議会の開催			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標会員数	142	143	144
実績会員数	125	109	85
達成率	88.0%	76.2%	77.3%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	44	45	46
実績回数	47	45	47
達成率	106.8%	100.0%	102.2%
目標の評価方法			
●時点 <input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法 結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
会員数は減少したが、これまでの活動を継続しつつ人材育成に取り組み、役員を中心に声かけして会員増に努めたい。			

施 策	⑫生活管理指導員派遣事業		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>基本的な生活習慣の欠如や対人関係が成立していないなど社会適応が困難な高齢者等を対象に、生活管理指導員（ホームヘルパー）が対象者の居宅を訪問し、要介護状態への進行を抑制するために、日常生活に対する指導や支援を行う。</p> <p>継続して対象者を把握し、要介護状態への進行を抑制するために、日常生活に対する指導や支援を行う。</p>			
第8期における具体的な取組			
<p>対象者の選定と指導内容の調整により、効果的で効率が低いサービス提供に努め、対象者は傷病だけではなく、基本的な生活習慣の欠如や対人関係に困難のある高齢者等の社会適応が困難な高齢者への拡大に努める。また、訪問の際には対象者の状況の推移の把握等により、地域支援事業や要介護認定等の実施へ速やかに移行できるように、関係機関への情報提供を図る。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
○利用人数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	2	2	2
実 績	0	0	0
達成率	0.0%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
<p>情報収集に努めたが、対象となる方がいなかった。</p> <p>制度の周知と対象者の把握に努めるとともに社会適応が困難な高齢者への対象の拡大。</p> <p>また、対象者の状況の推移の把握等により、地域支援事業や要介護認定等の実施へ速やかに移行できるように、関係機関への情報提供を図る。</p>			

施 策	⑬介護用品支給事業（在宅要介護老人等紙おむつ等支給事業）		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
家族介護者の経済的負担の軽減のため事業を継続していく。			
第8期における具体的な取組			
<p>長期にわたり在宅要介護老人等に対して、衛生的で快適な日常生活を送れるように、また、介護にあたる家族の身体的、経済的負担の軽減を図るため、介護に必要な用品（紙おむつなど）を支給する。</p> <p>地域支援事業における介護用品支給事業の対象者（要介護3以上で非課税世帯）を除く、介護用品が必要な世帯が対象。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
○受給者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	165	157	150
実 績	207	178	202
達成率	125.5%	113.4%	134.7%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
<p>介護保険制度上の介護用品支給事業において世帯課税等で該当とならなかった方に対して支援できる制度なので、他の制度との調整を十分に図り介護者を支援する。</p> <p>制度の周知と関係者の情報共有を継続し、家族介護者の経済的負担の軽減と公平に活用されるよう努める。</p>			

施 策	⑭介護予防住宅改修事業		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
これまでの実施内容を継続し、家族介護者の経済的負担の軽減に努める。また、制度の内容を広報し、制度の公平な運営に努める。			
第8期における具体的な取組			
前年所得税非課税世帯で、要介護認定の結果、非該当と判定された高齢者等を対象に、在宅で自立した生活を行えるよう、住宅改修費の助成を行う。			
目標（事業内容、指標等）			
○受給件数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1	1	1
実 績	0	0	0
達成率	0.0%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
介護保険制度上の住宅改修事業の非該当になった方に対して支援できる制度なので、他の制度との調整を十分に図り介護者を支援する。			
制度の周知と関係者の情報共有を継続し、家族介護者の経済的負担の軽減と公平に活用されるよう努める。			

施 策	⑮寝たきり老人等介護手当支給事業（一般対策）		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
家族介護者の経済的負担の軽減のため事業を継続していく。			
第8期における具体的な取組			
寝たきりの高齢者を居宅において6か月以上継続して介護している家族（双方とも町内に居住している）を対象に、介護手当の支給を行う。介護保険サービスを利用している方が対象となります。（任意事業の対象になっていない方）			
目標（事業内容、指標等）			
○受給件数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	45	45	45
実 績	54	48	46
達成率	120.0%	106.7%	102.2%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
制度の周知と関係者の情報共有を継続し、家族介護者の経済的負担の軽減に努め、公平に活用されるよう努める。			

2. サービス見込み量の進捗状況について

(1) 被保険者数及び認定者数

①人口及び第1号被保険者数の計画値との比較

区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度			
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値 (A)	実績値 (B)	増減 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)
総人口 (推計人口)	8,626	8,597	8,351	8,232	8,080	7,934	△ 146	-1.8%
第1号被保険者数	4,169	4,152	4,085	4,050	4,027	3,955	△ 72	-1.8%
前期高齢者数	1,843	1,798	1,793	1,728	1,728	1,674	△ 54	-3.1%
後期高齢者数	2,326	2,354	2,292	2,322	2,299	2,281	△ 18	-0.8%
高齢化率	48.3%	48.3%	48.9%	49.2%	49.8%	49.8%	0.0%	0.0%

②第1号被保険者別要支援・要介護認定者数等の計画値との比較

区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値 (A)	実績値 (B)	増減 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)	
要支援	1	188	183	186	178	183	147	△ 36	-19.7%
	2	139	124	135	96	134	102	△ 32	-23.9%
	計	327	307	321	274	317	249	△ 68	-21.5%
要介護	1	221	227	221	249	218	230	12	5.5%
	2	106	140	103	119	102	99	△ 3	-2.9%
	3	89	89	89	93	88	93	5	5.7%
	4	118	109	118	108	117	115	△ 2	-1.7%
	5	111	110	113	94	113	87	△ 26	-23.0%
計	645	675	644	663	638	624	△ 14	-2.2%	
合計	972	982	965	937	955	873	△ 82	-8.6%	

※実績値は各年度末の数値

(2) 介護サービスの給付費及び利用者数の計画値との比較

サービス区分	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値 (A)	実績値 (B)	増減 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)
訪問介護	(千円/年)	45,807	47,910	45,260	44,956	41,893	41,450	△ 443	-1.1%
	(人/年)	1,164	1,083	1,152	1,111	1,080	1,053	△ 27	-2.5%
訪問入浴介護	(千円/年)	9,619	8,159	9,624	11,504	9,357	8,598	△ 759	-8.1%
	(人/年)	180	136	180	205	168	175	7	4.2%
介護予防 訪問入浴介護	(千円/年)	0	204	0	0	0	0	0	0.0%
	(人/年)	0	7	0	0	0	0	0	0.0%
訪問看護	(千円/年)	13,967	15,669	13,626	14,481	13,068	12,047	△ 1,021	-7.8%
	(人/年)	324	412	312	401	300	341	41	13.7%
介護予防 訪問看護	(千円/年)	1,100	1,443	1,100	1,425	1,100	664	△ 436	-39.6%
	(人/年)	60	57	60	48	60	36	△ 24	-40.0%
訪問 リハビリテーション	(千円/年)	4,196	1,976	4,198	2,403	3,523	5,184	1,661	47.1%
	(人/年)	108	37	108	65	84	119	35	41.7%
介護予防訪問 リハビリテーション	(千円/年)	0	88	0	1,669	0	1,464	1,464	#DIV/0!
	(人/年)	0	3	0	34	0	31	31	#DIV/0!
居宅療養管理指 導	(千円/年)	3,974	4,107	3,915	3,634	3,543	3,909	366	10.3%
	(人/年)	552	787	540	811	492	865	373	75.8%
介護予防居宅療 養管理指導	(千円/年)	792	437	793	616	793	448	△ 345	-43.5%
	(人/月)	144	104	144	139	144	92	△ 52	-36.1%
通所介護	(千円/年)	112,771	109,997	111,872	108,287	104,058	110,732	6,674	6.4%
	(人/年)	1,824	1,918	1,812	1,846	1,692	1,801	109	6.4%
通所 リハビリテーション	(千円/年)	12,396	19,660	12,403	22,043	11,463	20,653	9,190	80.2%
	(人/年)	204	264	204	298	192	273	81	42.2%
介護予防通所 リハビリテーション	(千円/年)	793	1,649	794	999	529	895	366	69.2%
	(人/月)	36	58	36	35	24	27	3	12.5%
短期入所生活介 護	(千円/年)	25,355	25,302	25,369	33,987	23,252	38,145	14,893	64.1%
	(人/年)	276	240	276	307	252	374	122	48.4%
介護予防短期入 所生活介護	(千円/年)	1,938	1,421	1,939	994	1,939	362	△ 1,577	-81.3%
	(人/月)	48	29	48	22	48	9	△ 39	-81.3%
短期入所療養介 護(老健)	(千円/年)	5,543	4,616	5,546	4,491	5,546	4,611	△ 935	-16.9%
	(人/年)	48	57	48	48	48	53	5	10.4%
介護予防短期入所 療養介護(老健)	(千円/年)	0	229	0	93	1,939	0	△ 1,939	-100.0%
	(人/年)	0	3	0	2	48	0	△ 48	-100.0%
福祉用具貸与	(千円/年)	21,323	22,307	21,337	23,344	19,510	23,310	3,800	19.5%
	(人/年)	2,088	2,128	2,076	2,134	1,920	2,160	240	12.5%
介護予防福祉用 具貸与	(千円/年)	5,201	6,207	5,114	6,518	5,026	5,874	848	16.9%
	(人/月)	1,428	1,478	1,404	1,407	1,380	1,243	△ 137	-9.9%
福祉用具販売	(千円/年)	1,267	1,132	1,267	893	1,267	949	△ 318	-25.1%
	(人/年)	48	44	48	37	48	38	△ 10	-20.8%
介護予防福祉用 具販売	(千円/年)	481	836	481	1,059	481	413	△ 68	-14.1%
	(人/月)	24	38	24	39	24	16	△ 8	-33.3%
住宅改修	(千円/年)	3,391	2,337	3,391	2,808	3,391	3,121	△ 270	-8.0%
	(人/年)	48	38	48	40	48	43	△ 5	-10.4%
介護予防住宅改 修	(千円/年)	4,073	3,984	5,390	2,416	5,390	2,051	△ 3,339	-61.9%
	(人/月)	36	56	48	41	48	25	△ 23	-47.9%
特定施設入居者 生活介護	(千円/年)	71,338	67,384	71,378	60,763	68,924	75,852	6,928	10.1%
	(人/年)	348	339	348	305	336	380	44	13.1%
介護予防特定施設入 居者生活介護	(千円/年)	7,000	5,350	7,004	4,755	7,004	1,191	△ 5,813	-83.0%
	(人/月)	96	66	96	56	96	15	△ 81	-84.4%
居宅介護支援	(千円/年)	42,716	52,250	42,666	52,652	39,281	51,078	11,797	30.0%
	(人/年)	3,240	3,464	3,228	3,501	2,988	3,419	431	14.4%
介護予防支援	(千円/年)	6,537	6,952	6,381	6,495	6,328	5,688	△ 640	-10.1%
	(人/月)	1,476	1,549	1,440	1,450	1,428	1,272	△ 156	-10.9%
地域密着型共 同生活介護	(千円/年)	136,652	132,911	136,728	135,026	191,493	135,748	△ 55,745	-29.1%
	(人/年)	540	537	540	539	756	532	△ 224	-29.6%
地域密着型介護老人福祉 施設入所者生活介護	(千円/年)	101,482	100,831	101,538	103,256	101,538	103,143	1,605	1.6%
	(人/年)	348	348	348	350	348	351	3	0.9%
地域密着型 通所介護	(千円/年)	7,142	2,071	7,146	336	7,146	288	△ 6,858	-96.0%
	(人/年)	72	34	72	10	72	4	△ 68	-94.4%
介護老人福祉施 設	(千円/年)	342,476	313,070	342,666	299,621	342,666	297,411	△ 45,255	-13.2%
	(人/年)	1,404	1,311	1,404	1,289	1,404	1,228	△ 176	-12.5%
介護老人保健施 設	(千円/年)	198,462	193,389	198,572	183,101	198,572	186,915	△ 11,657	-5.9%
	(人/年)	720	686	720	651	720	687	△ 33	-4.6%
介護医療院	(千円/年)	18,677	23,446	18,688	15,773	18,688	3,815	△ 14,873	-79.6%
	(人/年)	72	79	72	61	72	12	△ 60	-83.3%
介護療養型 医療施設	(千円/年)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	(人/年)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%